

## 調査の概要

### 1 調査の目的

近年、飛躍的に拡大するブロードバンド化の動きの中、インターネットに代表される「IT」は、ビジネスや行政、生活などの分野で目覚しく進展し、今や社会経済構造の変革や文化的発展の原動力となっている。特にビジネスの分野では、eコマースやB to B、B to Cといった言葉が氾濫するなど企業のIT化を加速度的に進め、ホームページや映像コンテンツによる情報提供などのツールとして、企業活動において必要不可欠なものとなってきている。

このような中、愛媛県下においても、こうしたインターネットをはじめとする「IT」を活用した業務革新や効率化が進展していると考えられる。

本調査は、このような社会情勢を背景に、愛媛県内企業のITに関する実態を調査することで、今後の企業のIT化に関する問題点や課題を抽出し、新たな支援策の構築を図るために実施したものである。

### 2 調査対象及び調査項目

調査対象及び調査項目は次のとおりである。

調査対象	愛媛県内にある企業	10,000社
調査項目	フェース(業種、資本金規模、従業員規模、年間売上高等)	
	IT化の状況	
	インターネットの利用状況	
	eメールの利用状況	
	ホームページの状況	
	電子商取引(EC)について	
	インターネットの総合評価	
	IT部門の状況	
	IT設備投資について	
	今後の支援策	

### 3 調査方法

郵送によるアンケート方式。

### 4 配布・回収等の時期

調査票及びのリスト作成	2002年6～7月
調査票の回収	2002年8～9月(回収期限は9月末日)
回収率	$981 / 10,000 \times 100 = 9.8\%$
調査票のチェック及び集計	2002年10～11月
調査結果の分析・取りまとめ	2002年12月

### 5 グラフの表示方法

複数回答におけるグラフの表示については、合計幅を一定としているため、表測間の数値とグラフ幅は一致していない。